

## 大山崎町重要文化財ネットワーク

大山崎町には現在、国宝が1件、重要文化財が13件あります。

所在地は次の6ヶ所です。\*()内に記述が国宝・重要文化財

離宮八幡宮(離宮八幡宮文書)

白玉手祭来酒解神社(神輿庫)

宝積寺(三重塔、木造十一面観音立像、閻魔王と眷属、金剛力士立像、板絵著色神像)

妙喜庵(茶室「待庵」、書院)

大念寺(木造阿弥陀如来立像)

聴竹居(本屋・閑室・茶室)

大山崎は古くから陸上・河川交通の要の地でした。延暦三年(784)、長岡京に都がおかれてからは、その玄関口として重要度が増し、国内外の交易やさまざまな往来でにぎわいました。天皇家の離宮、役所、駅、橋、川港など国にとって重要な施設もおかれていました。

現在も当地を訪れる人たちにとっては、交通至便で緑豊かな観光地、文化エリアとして親しまれています。

「大山崎町重要文化財ネットワーク」は、国指定文化財(有形)の所有者(管理者)で構成されます。貴重な文化財を受け継ぎ、維持管理することには、さまざまな困難も伴います。それらの課題に取り組むための協議や情報交換の場をもつこと。会員相互が協力して大山崎町の文化遺産を広く社会にむけ発信し、その真の価値を周知すること。大山崎町所在の文化財が置かれる環境を、よりよくしていく取り組みを進めることを目的に2018年に設立されました。

本会の事務局所在地は以下の通りです。

〒618-0071 京都府乙訓郡大山崎町字大山崎谷田 31 番地 重要文化財「聴竹居」 内  
大山崎町重要文化財ネットワーク事務局(寺嶋千春) [jubunnet2018@yahoo.co.jp](mailto:jubunnet2018@yahoo.co.jp)



上左から。妙喜庵「待庵」白玉手祭来酒解神社「神輿庫」大念寺「木造阿弥陀如来立像」宝積寺「三重塔」・「閻魔王像」聴竹居「本屋と前庭」離宮八幡宮「中門」